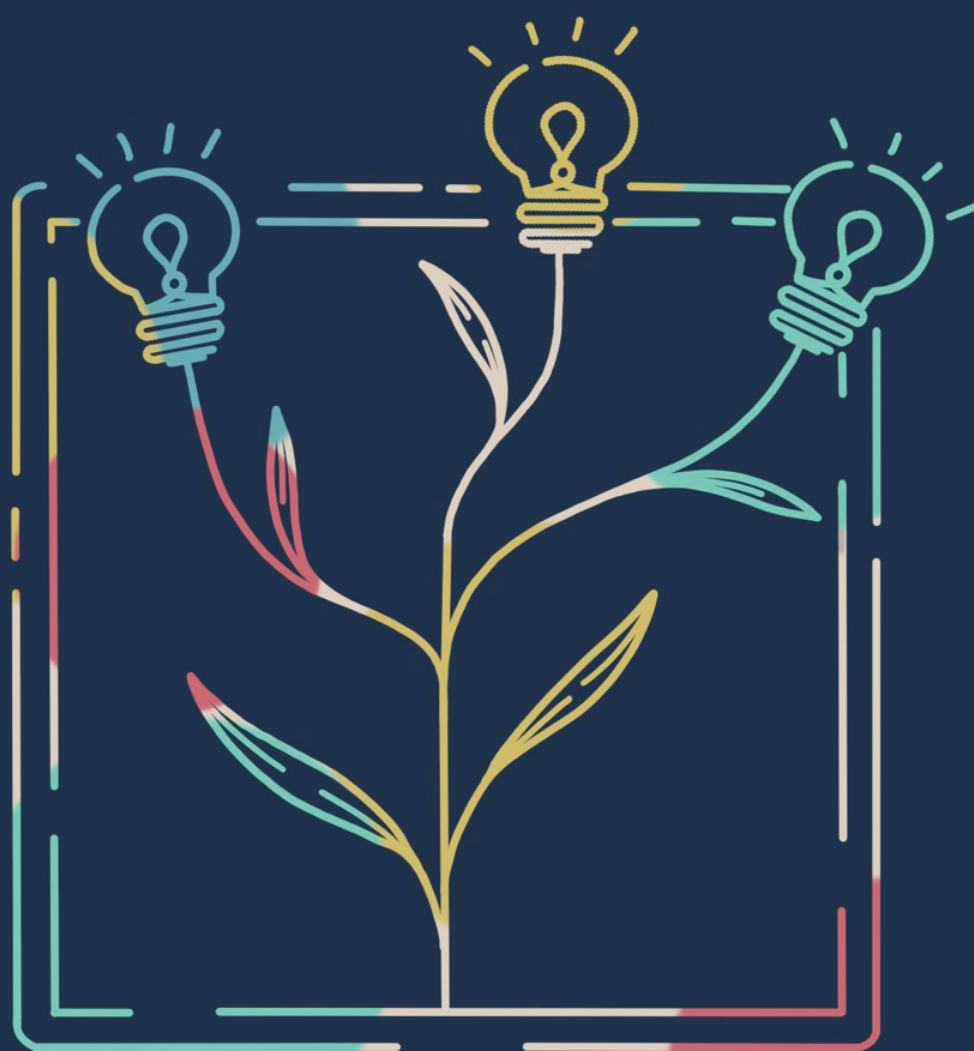


卒業研究発表会

金沢美術工芸大学 芸術学専攻



2023

2/25 (土)

10:00 ————— 17:00

申し込み不要
聴講自由

金沢21世紀美術館
レクチャーホール

タイムスケジュール

10:00	和製マジョリカタイルの受容と変容 —近代日本と日本植民地期の台湾を比較として— 安野花菜	14:00	現代日本のミュージアムとSNSの共生 竹之内理那
10:15	現代の手芸とクラフティヴィズム 「作り手のケア」と「集団性」の視点からの考察 伊藤聡美	14:15	オンラインライブとリアルライブにおける 発展の可能性 立野早菜
10:30	仏壇の変容から考える祈りのかたち 遠藤小和	14:30	絵巻が漫画のルーツと呼ばれるに至った 経緯についての考察 津村卯乃
10:45	休憩 (15分)	14:45	休憩 (15分)
11:00	身体的苦痛を伴う パフォーマンスについての研究 岡田美咲	15:00	現代の美術館が 目指すべき在り方についての考察 —五感をともなう美術鑑賞をきっかけに— 並木萌々花
11:15	近代洋風建築の観光資源としての保存活用 —金沢市をケーススタディとして— 緒方夢津美	15:15	『うたかたの恋』に見る 宝塚歌劇団のヒロイン像 西小野光咲
11:30	フィルムカメラの受容の現状と 今後の展望についての論考 —奥山由之のクライアントワークを通じて— 尾崎海士	15:30	チャック・クロース —グリッドを用いた〈Heads〉の制作— 八柳杏
11:45	お昼休憩 (75分)	15:45	休憩 (15分)
13:00	近現代のいけ花の位置付け —「美術」を中心とした構造における周縁化— 押野みのり	16:00	ドーミエ諷刺画の再考 —視覚的な諷刺が向かう先— 花崎礼子
13:15	キャラクターと 伝統工芸のコラボについての考察 —愛着を伝染させるアプローチの可能性— 北野美友	16:15	絵画における視線の読み取りと 鑑賞授業への活用について 伴彩寧
13:30	シュトックハウゼンの電子音楽 『少年の歌』に際した祈りの位相 —コンピュータ誕生以後の文化における 肉体と電子の対立に関する再検討— 高木三桃子	16:30	介入と主体 誰がどの立ち位置から何を語るのか 藤田真央
13:45	休憩 (15分)	16:45	人間と生き物 森丈豪